

福島第一原子力発電所6号機M/C(メタクラ)6Cの継電器点検時における原子炉保護系のMGセット(A)自動停止について

< 参考資料 >
2015年7月13日
東京電力株式会社

1. 概要

2015年7月13日、M/C(メタクラ)6Cの不足電圧継電器の動作試験を行うため、作業員が安全処置の端子リフトを復旧したところ、原子炉保護系(RPS)自動停止防止の隔離が実施(中操でのヒューズ引き抜き)してあるものと考え、安全処置箇所のヒューズの状態を確認しないまま、作業を行った。

その結果、RPS系のリレー回路動作し、RPS-MGセット(A)が自動停止した。
電動機で発電機を駆動する装置

2. 時系列

2015年7月13日

- 8:30頃 M/C(メタクラ)6C継電器の点検作業を開始
- 9:15 「TURBINE AREA MCC6C-1 TROUBLE」警報発生
「LOSS OF NORMAL AUX POWER SYSTEM A」警報発生
RPS MGセット(A)自動停止
「A系ハーフスクラム」警報発生
「格納容器隔離系(PCIS)隔離」、「非常用ガス処理系(SGTS)起動
および原子炉建屋空調停止」状態確認
- 9:30頃 当直が、M/C(メタクラ)6Cの不足電圧継電器の点検作業をしていたことを確認。
- 12:40 「LOSS OF NORMAL AUX POWER SYSTEM A」警報クリア
- 13:39 RPS MGセット(A) 起動
- 13:53 スクラムリセット
- 14:42 非常用ガス処理系(SGTS)B系停止

不足電圧継電器点検時におけるRPS-MGセット(A)自動停止時の系統構成

